

マーケットの動き（2024年7月22日～7月26日）

先週の米国株式市場は前週末比、S&P500種株価指数は下落した一方、NYダウは上昇しました。バイデン米大統領が大統領選から撤退しハリス副大統領の立候補表明を受け、トランプ氏再選による国際情勢の混乱などへの懸念が後退し、幅広い銘柄に買いが入りました。その後、米大手ハイテク企業の決算内容が嫌気されたことを受け、ハイテク関連株は下落しましたが、週末にかけてインフレ指標の鈍化を好感し反発するなど値動きの荒い展開となりました。

欧州株式市場は、前週末比で上昇しました。

投資環境見通し（2024年7月）

外国株式相場は、米国、欧州ともに底堅く推移

企業業績については、景気減速の兆しがみられながらも堅調な個人消費に支えられ、引き続き底堅さを維持するとみています。米国株式相場は、景気が軟着陸するとの見方に加えてFRB（米国連邦準備制度理事会）による利下げ観測を背景に底堅く推移するとみています。欧州株式相場は、フランス総選挙を巡る政治的先行き不透明感が重しとみられますが、ECB（欧州中央銀行）による追加利下げ観測も根強く、米国市場に連れて底堅く推移するとみています。

	7月26日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	5,459.10	▲0.83%	▲0.34%	11.62%	19.54%
NYダウ	40,589.34	0.75%	3.74%	6.51%	14.27%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

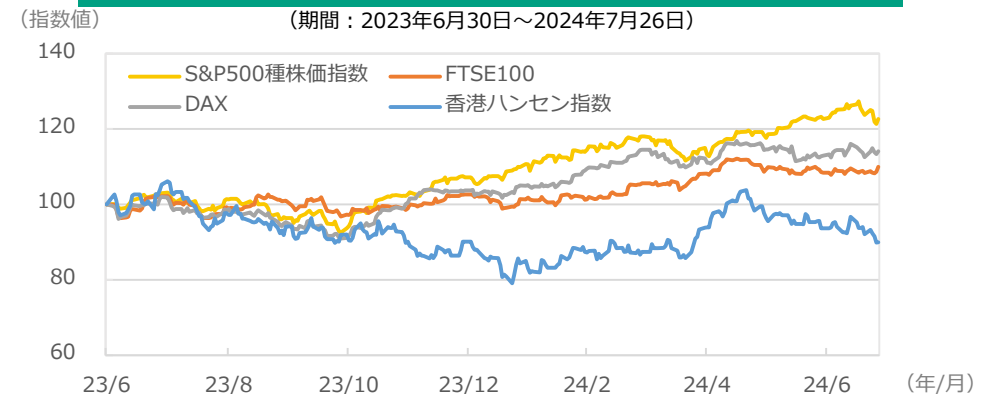
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202407_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2023年6月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成